



3中 Love
tripple C

小平第三中学校だより

令和5年度 第7号

令和5年11月発行

「外国の方からの誉め言葉から思うこと・・・」

校長 平沢 晃

今、秋が深まり、観光に適したシーズンとなっています。コロナ禍を経て、再び日本へ旅行に来る外国の方が多くなってきました。休日など、ターミナル駅などの街中でも外国の方をよく見かけます。そういうことから「なぜ、日本に来るのですか」という内容で調査をした結果を先日見ることがありました。そこで思ったことを書きます。

調査の結果は次の通りです。1番多い回答は「独自の文化体験(22.6%)」でした。今は、「Anime」「Manga」は日本語が世界共通語になるほど、日本のアニメ・漫画文化は注目を集めています。2番目が「伝統料理を食べる(18.5%)」です。2013年には、ユネスコ無形文化遺産に和食が登録されました。また、「ご当地グルメ」と呼ばれるものもあります。世界で1番ミシュランの星付きレストランが多いというのもあり、そのようなことから挙げたのだと思います。その次が「観光名所を訪れる(14.4%)」です。日本は、自然や神社仏閣などの観光名所が多く世界遺産の数は、全部で25箇所に及びます。日本列島は変化に富んだ自然の宝庫で四季折々には違った風景を楽しむことができます。また、温泉も人気です。自分たちが住む日本をこのように外国の方が評価してくれるのは本当に嬉しいことです。

さらに、日本を訪れた外国の方々から日本人の特性とか、性格とか言った点が評価されているということもあるようです。日本の治安の良さは世界でトップクラスです。街にゴミが落ちていなくて美しく、清潔で快適なトイレが至る所にあるとても清潔な国である。どこへ行っても日本人が笑顔で親切にしてくれた、道に迷ったとき英語が分からなくても目的地まで連れて行ってくれた、落とし物をした時に日本人が走って届けてくれたなどの心遣い、礼儀正しさ。きちんと列を作って並ぶなどマナーが良いこと、電車や地下鉄が時間に正確であること。おもてなし文化が隅々まで行き届いていること、相手をリスペクトする行為があること、このような評価は日本人である私たちにとって嬉しいことです。そういえば、サッカーのワールドカップ大会では、日本のサポーターの方々が試合後スタンドのゴミを拾い綺麗にしている姿、また代表選手の皆さんが使用したロッカールームを綺麗に掃除し整えて会場を後にする姿が絶賛されていました。世界の方々に受け取られている日本人の姿、私たちにとっては当たり前のことなのかもしれませんが、これってすごいことなのです。この調査で評価されたこと、人への思いやりや心遣い、ぜひとも大切にしていきたいですね。

さて、そこで考えたのは、私は、私たちはどうでしょうかということです。今挙げられた事などできているのでしょうか、そして子供たちはどうでしょうか・・・3中生の生徒たちの行いにこのようなお褒めの言葉をいただいたことがあります。

- 「試合の帰りなのか、先にバス停で並んでいた中学生が順番を譲ってくれ、バスに先に乗せてくれた。」
- 「道に迷い困っていたところ、部活帰りの中学生に声をかけたら、帰りの方向が違うのにそのまま送って行ってくれた。助かりました。」

- 「自転車で転んだ小学生の女の子をそばにいた人たちと一緒に看護してくれた。」
- 「小学生が遊んでいて、木にボールが引っかかってしまった。通りがかった男子生徒が登って取ってくれた。」

といった言葉をいただきました。しかし、その逆で苦情をいただいたこともあります。

子供たちはいろいろな体験をし、様々な人たちとの交流を通し、社会性などを身に付けていきます。時に浅い考えで行動してしまい、失敗することもあります。反省し、振り返り、理解し、それを繰り返さないことを学び、成長をしていきます。幼少期や青年期の良き体験や行いが将来の生活に、人との関係づくりに大きく影響することは言うまでもありません。

お褒めの言葉をいただいたこと、三中生の中にこのような気持ちが育っていること、行動がとれることが本当に嬉しいです。

さて、私たち大人はどうでしょうか・・・今回のお褒めの言葉をいただいた行為など子供たちのとる姿勢や行動から学ぶところは多いです。

振り返ってみるとどうでしょう・・・挨拶はしているだろうか、自転車の乗り方はどうだろうか、信号を守っていますか、いろいろなルールを守っていますか、電車などで席を必要な方へ席をゆずっていますか、困った人に手助けができますか、人への接し方はどうですか・・・考えてしまいます。自分も含め、子供たちの模範となるよう今一度、兜の緒を引き締め、生活をしていきたいものです。

まず、子供たちの見本となるべき私たち大人が生活を健全に規則正しくし、そして楽しむこと、それが子供たちにとっても大切なことではないでしょうか。先日行われた PTA 親睦バレーボール大会で楽しく頑張っている保護者の方々の姿はぜひ、子供たちに見せたかったです。

大人は子供の見本である、子供は大人の背中を見て育っていくことを忘れてはいけません。そしてこれからも、世界の人が称賛してくれる日本人でありたいと思います。

まずは、子供たちの生活の中心となる学校で、身近にいる教職員一同、頑張ります。



職場体験学習を終えて

【2 学年 担当】

10 月 3 日(火)～10 月 6 日(金)の期間で 2 年生は職場体験学習を行いました。担当より報告です。

4 年ぶりに実施することができた職場体験学習では、59 もの事業所が受け入れてくださいました。保護者の方にもご協力いただいたおかげで新規にお願いした事業所もあり、大変感謝しております。

普段教室では学ぶことのできないことを直接社会から学ぶことができ、大人と触れ合う貴重な機会を設けることができました。

事業所への事前電話連絡から始まり、体験活動そのものも生徒にとってかけがえのない時間となりました。

事後アンケート「働くとは。」という問いに対し、生徒からは次のような回答がありました。

- 自分の成長が他人に評価されたり、可視化されたりすること。
- 何個も苦労や大変さがあるなかで 1 つの楽しさや達成感に向かって頑張ること。



- 自分が生活するための 1 つの方法でもあるし、やりがい・充実感・達成感を得られ、自分だけでなく自分を含めてだれかを幸せにすること。
- 私は、「働く」とはお金を稼ぐだけでなく、人の役に立って自分の行動によって相手を笑顔にするものだと思う。利用者さんが笑顔になってくれると、職員の方や私達も嬉しくなれたからだ。
- 自分のやりたいことばかりではなく、人のためにやることなのだなと思った。

という答えがあり、働く大変さや苦勞と同時にやりがいや喜びも感じる事ができたようです。
お忙しい中、生徒のためにご尽力いただいた各事業所の皆さまへ、紙面を借りてお礼申し上げます。

生徒の活躍



☆吹奏楽

○10月21日(土)

第71回全日本吹奏楽コンクール 中学生の部 金賞 (3年連続 金賞)



☆柔道

○10月15日(日) 第75回 武蔵野市市民体育祭柔道大会

- ・女子中高一般の部 優勝
- ・中学2・3年生の部 3位



今後の予定

- ・11月20日(月) 期末考査(社会・保健体育) 英検I B M
音楽祭二部(合唱部・吹奏楽部発表)
- ・11月22日(水)～12月21日(木) 体育委員会主催全学年対抗ドッジボール大会
※昼休み実施
- ・11月24日(金) 脊柱側弯検診
- ・11月27日(月) 生徒会朝礼 スポーツ講演会
- ・11月28日(火) 避難訓練
- ・11月29日(木) 小中連携の日(8組)
- ・12月4日(月) 全校朝礼
- ・12月12日(火) 避難訓練
- ・12月18日(月) 保護者会 2年生
- ・12月19日(火) 保護者会 1年生
- ・12月22日(金) 給食終了 大掃除
- ・12月25日(月) 2学期終業式
- ・12月26日(火) 冬季休業開始
- ・12月28日(木)～1月4日(木) 学校閉庁日
- ・1月9日(火) 3学期始業式

